



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和8年4月30日

企業・団体名 富山市農業協同組合

代表者名 代表理事組合長 高野 諭

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和7年4月25日～令和8年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 生物多様性保全や廃棄物削減、気候変動対策につながる取組みを通じて、地域農業の新たな価値を創出するとともに、持続可能な農業の形成によって安心・安全な食料の供給に取り組めます。</p> <p>【実施状況】 ・「穀類資源循環実証」に実証施設及び資材の提供を行いました。 ・高温適応品種(富富富)の栽培説明会などを行い、生産推進活動を続けています。令和7年度の生産面積は174haと前年より約4haの増加となりました。 ・コスト低減に資するスマート農業機械の導入等に対して令和7年度は2件の助成を行いました。 ・リジェネラティブ(大地再生)農業の映画上映を後援しました。</p>
2	<p>【目標】 組合員・非組合員を含めた地域の人々の暮らしやすさ向上を目指した取組みを進めます。</p> <p>【実施状況】 ・延べ22件の地域・地元企業向けイベントに出張農産物直売所「まんなかマルシェ」を出店し、新鮮野菜を販売しました。 ・蜷川地区・熊野地区の子ども食堂へ食材を提供しました。 ・小学校10校にて施設見学・出前授業を開催し、子供達に食農教育を行い、食と農との関わりを深めました。 ・子どもたちに農業体験を通じて食の大切さを伝えました。 ・農業祭を開催し、地域の方々を中心に8,546人来場いただきました。</p>
3	<p>【目標】 職員のやりがい・誇り・働きやすさを促進し、職員も含めた地域全体のウェルビーイング向上につなげます。</p> <p>【実施状況】 ・「職場に元気と熱気とやる気を！」をスローガンに職員のエンゲージメント向上への取組みを実施しました。 ・過度な冷暖房に頼らず快適に過ごせるように「クールビズ・ウォームビズ」を通年実施しています。 ・毎週水曜日をノー残業デーと定めています。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。